

# 石 綿

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（防じんマスク）、適切な保護手袋、適切な眼の保護具（ゴーグル、側板付き保護メガネ）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○吸入した場合：医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。気分が悪い時、皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。</p>	<p>○貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。</p> <p>○装置の密閉化又は防爆タイプの局所排気装置を設置する。</p> <p>○使用前に使用説明書を入力すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○接触、吸入又は飲み込まないこと。</p> <p>○粉じん、蒸気、スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○環境に放出しないこと。</p>	<p>○遺伝性疾患のおそれの疑い</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○呼吸器の障害</p> <p>○長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害</p> <p>○咳、皮膚の乾燥、充血</p>